

ふくさき

議会だより

第114号

平成22年
5月6日

兵庫県福崎町議会



ともだち100人できるかな

姫学保育園入園式

3月定例会

新年度注目事業（一般会計総額68億1700万円）	2
予算審査特別委員会・こんな質疑と意見が出ました	5
21年度一般会計最終補正・総額73億5850万円に	6
常任委員会報告（総務文教・民生・産業建設）	7
ここが聞きたい！一般質問（14人が町政を問う）	10
議会インタビュー「手話サークル 福崎みんなの手」	17
わたしもひとこと「地域の方の応援でイベント開催できました」	18

無料化に 予算など可決

25年3月までの3年間限定で

3月定例会は、3月5日に開会し、21日間の会期で3月25日に閉会しました。

平成21年度一般会計予算、福祉医療費助成条例の一部改正など、報告1件、議案27件が提案され、一般会計、特別会計などの5予算案は、予算審査特別委員会で審議しました。採決ではすべての議案を原案のとおり可決しました。また、請願1件は採択し、意見書を関係機関へ送りました。

一般質問は14人の議員が、行政上の問題点をたずねました。

新年度注目事業

医療費無料化中学生まで拡大

県の福祉医療助成制度の子ども医療費助成制度創設に合わせ、町独自に中学卒業まで入院・通院ともに医療費を無料化（一部所得制限があります）

議員 町単独事業として

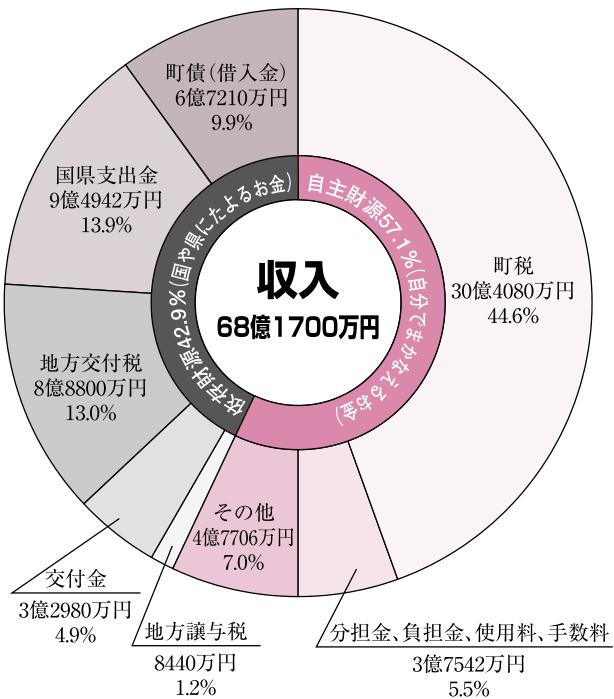
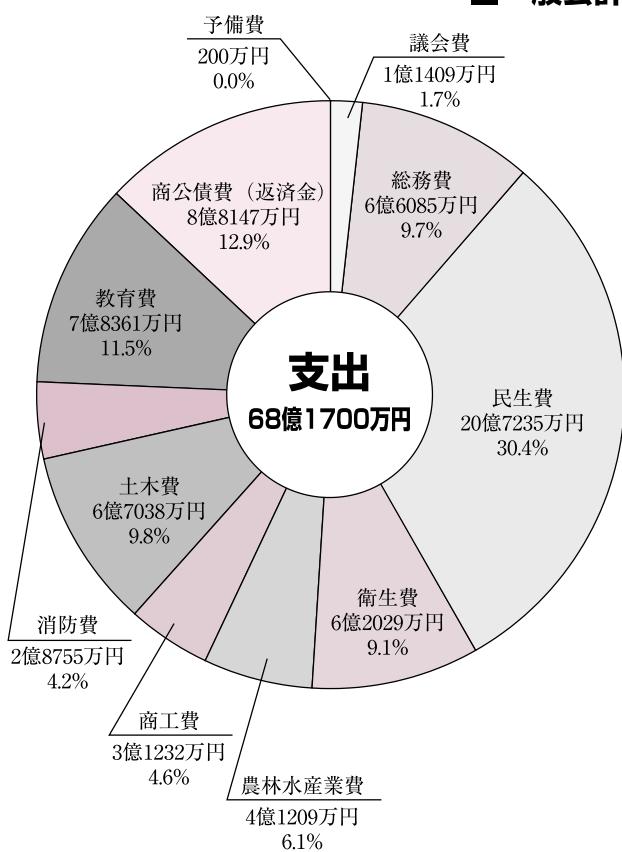
の中学校3年間の通院医療費助成期間が、平成22年4月1日から25年3月31日までの3年間になっています。なぜこのように期

間をもうけたのか。

健康福祉課長 今の財政状況を考え、3年後の見

通しがつきにくいこともあり、3年間としています。

■一般会計予算のなかみ■



中学生の医療費(通院)も 22年度一般会計

子ども手当が4月から

子ども手当の創設で中学卒業までの児童に月額1万3千円を支給(6・10・12月の年3回支給)

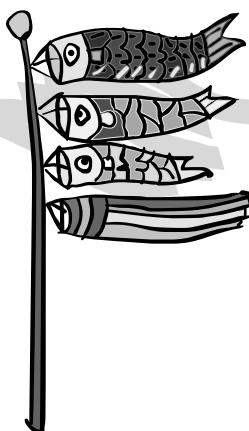
議員 子ども手当(22年度は月額1万3千円)が創設され、中学生まで支給される。今までの児童

手当と比べて町負担はどうなるのか。
住民生活課長 変わりありません。

田原幼稚園実施設計へ

議員 保育施設と駐車場の配置をどうするのかが重要となる。また、福崎幼稚園の場合の駐車スペースの設計変更を反省して、幼稚園の送迎の出入りも充分に考慮する必要がある。

学校教育課長 田原保育所の建替計画にあわせて田原幼稚園と一体化した施設として計画しています。建築面積や配置、駐車スペース等は今後実施設計を進める中で検討していくかと思います。



基金残高（貯金）		平成22年度末見込
特別会計基金		4億7,085万円
定額運用基金		7億 910万円
特定目的基金		4億3,667万円
財政調整基金		7億2,580万円
合 計		23億4,242万円
町民1人あたりの貯金		約11万円

地方債残高（借金）		平成22年度末見込
一般会計債		96億2,933万円
水道事業債		2億3,073万円
農業集落排水事業債		23億3,203万円
公共下水道事業債		91億 728万円
合 計		212億9,937万円
町民1人あたりの借金		約107万円

平成22年度各会計の予算額

会 計 名	予 算 額	前年度比
一 般 会 計	68億1,700万円	2.6%
特 別 会 計	国民健康保険	18億1,490万円
	老人保健	20万円
	後期高齢者医療	2億 740万円
	介護保険	12億2,520万円
	農業集落排水事業	2億5,730万円
	公共下水道事業	17億5,700万円
水 道 事 業	7億5,012万円	2.2%
工 業 用 水 道 事 業	1億1,359万円	364.4%
合 计	129億4,272万円	5.4%

※金額は、すべて1万円未満を切り捨てて表示しています。

大庄屋三木家の改修に着手

議員 22年度から大庄屋三木家の改修に着手で、3000万円が予算計上されている。改修の全体スケジュールは。

社会教育課長 全体を2期に分け、平成22年度から庄屋部分を中心に改修する予定です。事業費は3億円程度の予定で、2分の1は県の補助です。22年度は実施設計が主で、工事は土壟、馬屋、表門の解体などです。23年度からは主屋部分の本格的な改修工事に入る予定です。

議員 三木家の場合、大庄屋であったことだけの文化財の保存事業でなく、道などと一体化した改修後の活用が重要であることは言うまでもない。活用にあたっての基本計画の作成や住民への説明は

どのようにされるのか。

社会教育課長 県との調整で工事期間が10年以上となり、活用計画は工事と並行しながら地域の方々と一緒に作っていく予定です。三木家のホームページや広報、歴史民俗資料館の企画展などを通じて住民にお知らせします。

議員 2分の1の補助があるとはいうものの、多額の町費が必要となる。改修への住民の理解向上を含めて更なる資金の募集も必要ではないのか。



改修に着手する三木家住宅

学童保育の土曜開設

議員 土曜開設は評価するが、8時～午後0時半までとなっている。午後も保育できないか。

学校教育課長 町内4校の児童を対象にしている関係で、弁当や送迎バスの問題もあり、そうした日は実施しない方向ですが、特に希望があつて条件が合えば、受入れはしています。

議員 予算案では人件費が昨年度の当初予算より増加している。正職員を1人減らして、臨時・嘱託、非正規の職員を6人増やし、正規158人、非正規72人となり約3分の1が非正規、この上にさらにアルバイト職がある。このような配置は計画性を持って行っているのか。

総務課長 社会福祉協議会派遣職員2名の給与を直接支給した分、中播農業共済への派遣が1名増、消費生活相談員を郡全体の窓口として新たに2名

にとつてはそうした日こそ、保育を期待するのではないか。

総務課長 業務遂行上必要な研修は正規、非正規を問わず行っています。

社会福祉協議会への職員派遣

議員 今回、社会福祉協議会への派遣2名の職員の給与など直接支給となる。いつまで派遣を続けたいこうとされるのか。

健康福祉課長 町から事

人件費が前年度予算より増加

を配置するため、人件費が増となります。

議員 正規と非正規の職員の仕事、担当業務の内容はどのような状況か。

総務課長 非正規職員の主な業務は一般事務の補助、施設の管理等です。

議員 大切なのは非正規職員のモチベーションを上げる手法である。この

点について、どのような取り組みをしようとされているのか。

総務課長 業務遂行上必要な研修は正規、非正規を問わず行っています。

予算審査特別委員会

3月9日、11日、12日の3日間 開催



審議中の予算審査特別委員会

問 J.R.福崎駅前駐車場
使用料について、37区画
満杯になつていよいよ
だが、構造上問題がある
のではないか。

委員長	宮内	富夫
副委員長	小林	博
委員	松岡	秀人
	難波	靖通
	吉澤	定和
	富田	昭市
	高井	國年

答 増設部分のみならず、
旧来から区画も空きがあ
る状況です。今後、増設
部分の区画割等について
は検討するとともに利用
促進のPRに努めていき
ます。

一般会計の主な質疑応答

問 県電子申告部会の組織と内容は。
答 県39市町で構成して
おり、全体で一億5千万
円、人口割りで福崎町は
725万8千円の負担、
国税との連携も図る経費
も含んでいます。

答 各区から1名を選出して
もらい、年4回ほどの開
催で女性の観点から率直
な意見、生活体験を生か
した意見を求める予定で
す。

問 婦人会がなくなり、
新たな女性委員会を組織
とのことだが構成と委員
会の内容は。

答 増設部分のみならず、
旧来から区画も空きがあ
る状況です。今後、増設
部分の区画割等について
は検討するとともに利用
促進のPRに努めていき
ます。

問 公共交通再編方針策
定委託料の内容と、基本
的な方向性は。
答 現在運行の巡回バス
を見直すための公共交通
の調査、アンケート等の
業者委託料です。同時に
県、住民、交通事業者、
警察、学識経験者、障害
者団体など、広範囲から
委員を選び地域公共交通
會議を設置して、高齢者、
障害者など交通弱者に配
慮した計画を23年度中に
策定し、24年度より実証

運行する予定です。
では一部里山の整備に取
り組んでおり、町も問題
意識は共有しています。
松ぐい虫航空防除の
今後の方針は。航空防除、
伐倒駆除も大事であるが、
昔実施していた里山の整
備も大事と考えるが町の
考えは。

答 県担当課は航空防除
継続の意向ですが実施範
囲は狭くなつておらず、世
論の動向、また事業評価
で今後も実施内容は変わ
る可能性があります。山
の管理が大事であり、県
もあります。

現地調査



西治地区ほ場整備事業



田口塩田地区ほ場整備事業



- 問 福崎幼稚園の運営も2年目に入る。予算、決算上および運営についての検証はされているか。**
- 答** 予算上は民生費、教育費で積算していて、決算はきちっと報告します。運営検証の資料を提出するのは研究課題とさせていただきたい。



給食センターのモニター画面

出された主な意見

● 新たな女性委員会について、婦人会組織がなくなりた今、女性の目線をもつて参画と協働で行政に反映されるような組織の構築を願う。

● 三木家住宅保存整備事業は長期にわたる事業であり、住民に対して更なる文化財保護の説明と理解を得るよう努力されたい。また、改修完了後の運営と活用方法を検討されたい。

● 駅前周辺整備は早急に中長期的な計画を具体的に示すべきである。今まで行ってきた整備事業の目的と、今回の整備事業の整合性、妥当性に留意すべきである。

● 各特別会計予算はシステム、内容は同じであつても、毎年対象となるものが変化しているので予算概要書の作成を願う。

● 給食センターは民間委託へシフトするのではとうわさを耳にしたが。

答 米・もち麦の他、ピーマン・ジャガイモ・タマネギ、ニンジン・サツマイモ、かぼちゃ・なす・トマト等です。

給食センターは基本的に民間委託にはそぐわない事業と考えています。

21年度 一般会計 最終補正で

総額73億5,850万円に

今回の補正は、昨年4月に決定された経済危機対策で、地方に交付される地域活性化・公共投資臨時交付金に係る追加事業、および昨年12月に決定された「明日の安心と成長のための緊急経済対策」で交付される地域活性化・きめ細かな臨時交付金に係る追加事業、および各事業の実績見込み、歳入の財源調整等の計上です。

3月補正の主な内容

- 田原幼稚園建設に向けての基金(3,000万円)設置
- 第1グランドのトイレ移設改修
- 上井郷水路改修
- きめ細かな臨時交付金での各公共施設の修繕



改修される第1グランドのトイレ

総務大臣表彰を受賞

福崎西中学校64回生



自分の住む地域の魅力などをデジタル化して作品として取りまとめ、インターネットで紹介する第16回マイタウンマップ・コンクールにおいて、総務大臣表彰を受賞。作品は福崎駅前を題材にし、家族や地域住民からの聞き取り調査を通じて「な

ぜ駅前にいぎやかさがうしなわれたのか」その理由について、約40年前のJR福崎駅前の様子を地図で再現するなど具体的な対策を探り、福崎駅前活性化計画を提案した取り組みが評価され、輝かしい成績を収めました。

防球フェンス が完成 高岡小学校

運動場での球技の授業・練習において、飛んだボールがフェンスを越えて、県道へ出て危険なため、新たに防球フェンスを設置し安全対策を図りました。



電子黒板（福崎小学校）

国の経済危機対策として交付される地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、町内の各小学校・中学校に現在設置しているコンピュータを

子どもたちの教育課程の中で、コンピュータ慣れ親しみ、時代のニーズに応じ、教科を通じたより一層の活用が図られることになります。

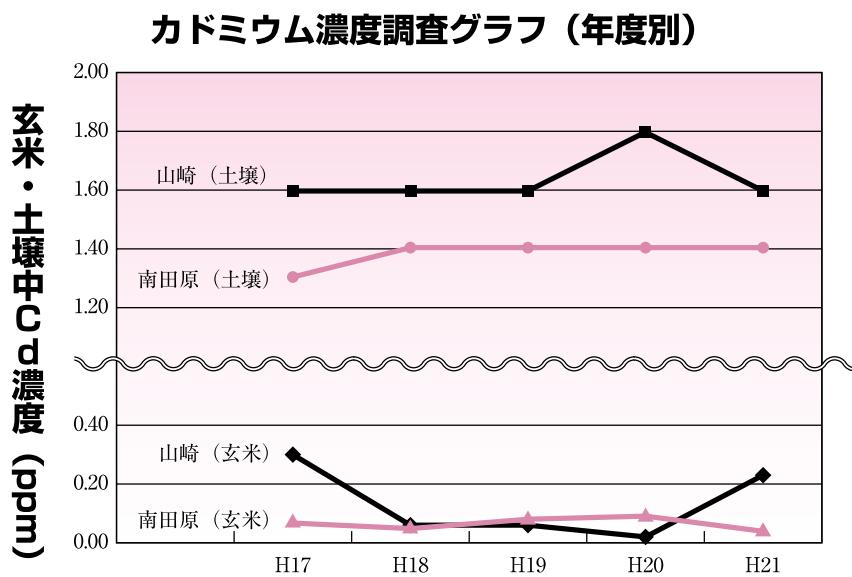
設置内容
福崎東中学校・西中学校・福崎小学校・田原小学校・八千種小学校の各校に生徒用パソコン40台、モバイル型電子黒板、その他電子機器・プリンタ・ソフトウエア等（高岡小学校は児童用パソコン20台で他は同様）



防球フェンス（高岡小学校）

委員長	副委員長
松岡 広人	難波 富士
秀人 史郎	靖通 昭市
	道修 一

町内産米のカドミウム濃度は 町内の調査で安全を確認



2月にあつた近隣町での学校給食用精米のカドミウム汚染に関連して、町の給食センターで使用している精米、また従来から継続して調査を行っている町内2ヶ所の水田での玄米、土壤（稻を抜取った後をスコップで採

取したもの）の近年の調査結果、旧生野鉱山のカドミウムなど有害物質の管理を行つてある三菱マテリアル株の資料提出がありました。調査結果はすべて基準値内で、安全であること

小児細菌性髄膜炎は、5歳未満の子どもが罹患することがあり、かかる割合が脳機能に重要な障害を受けるというもののです。これを予防するヒブワクチンの接種（0歳児です。

3～4回、2歳児で1回に1回8千円の費用が自己負担となっていました。4月から2歳未満児について、この費用の半額を助成（県・町共同で）する制度がスタートしま

ヒブワクチン接種を半額助成

町消防団が表彰旗授与 消防庁長官表彰で

福崎町消防団が3月5日、東京で行われた21年度消防功労者消防庁長官表彰式で表彰旗を授与されました。



委員長
副委員長
高井宇崎志水石野
繁國年壽幸正幸光市

神崎郡消費生活中核センターが開設

県と直結して多様な相談に対応！



3人体制の消費生活相談

ため池百選とは

地域にとっての資源であるため池が、食料生産の場である農地を潤す水源として、また、地域活性化の核として保全・活用される取り組みの機運を醸成するとともに、ため池の有する多様な役割と保全の必要性について国民の皆さんのご理解とご協力をいただくための契機とするため「ため池百選」を選定することとしています。

このため、上流の岡部川から非かんがい期に取水し、主なため池6カ所を整備してかんがいを行う事業が計画され、苦労の末大正4年に完成しました。特に最大の長池の築造は、旧長池と旧左右衛門池を一つにするもので、困難を極めた一大事業でした。

また、この地には明治期に生野銀山と港を結ぶ「銀の馬車道」が開通し、台地開拓の気運を一気に高めたと言われています。

複雑多様化する最近の消費生活に関する相談を適切かつ迅速に処理するため4月1日から神崎郡3町（福崎町・市川町・神河町）で「神崎郡消費生活中核センター」が福崎町立生活科学センター内に開設されます。

神崎郡の住民の皆様からの相談をお待ちしています。

西光寺野は、姫路市から福崎に誇る400haの馬の背状の台地で、用水が不足し、江戸期より何度もため池が造られてきましたが、決壊により新

田が土砂に埋まるなどの被害が繰り返し発生していました。

20年度には、ため池群や疎水路が近代化産業遺産群の認定を受け、ため池や「いぶし瓦」工場など地区内の史跡を巡る「銀の馬車道ウォーキング」が開催されて好評を博しています。

ため池百選に
西光寺野台地のため池群
(さいこうじのだいちのためいけぐん)
が選ばれる



長池の全景

委員長
副委員長
委員
吉 譲
小 林 牛 尾 宮 内 北 山
定 博 雅 一 富 夫 孝 彦

ここが聞きたい

一般質問

14人の議員が町政を問う!

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町長の考え方や町政をただす大切な場です。

町づくりの基盤となる道路改良事業は

幹線道路の整備を進めます



松岡秀人

問 事業が進められている中島井ノ口線の進捗状況と完成予定は。
まちづくり課長 事業費ベースでは約70%です。完成供用開始は平成24年度の予定です。



中島井ノ口線

問 県道西田原姫路線の西光寺地区姫ヶ池付近の道路拡幅事業は。
まちづくり課長 ため池工事が平成22年～平成23年、道路工事が平成24年～平成25年度で、全体工期として4年間で整備が進められます。

問 姫ヶ池付近の工事と併せて銀の馬車道関連で修景施設等の必要性は。
まちづくり課長 銀の馬

問 在宅介護手当の増額を求めるたいが。

健康福祉課長 状況を見ながら検討します。

問 在宅介護の切り札として新設の小規模多機能

車道のより一層のPRとなるよう施設整備に向けた協議を行っていきます。

問 まちづくりの観点から商店街活性化案は。
まちづくり課長 地域密着型商店街を目指し、関係者と連携して推進する必要があります。

問 福崎町の教育目標を一言で表現すれば。

教育長 命です。生きる力をはぐくむこと、すなわち、確かな学力、豊かな心、穏やかな体をバランス良く育てることです。

型居宅介護施設の内容は。

健康福祉課長 原則として利用は町民に限定され、

デイサービス・ホームヘ

ルプサービス・ショート

ステイを組み合わせた3

つの機能のサービスをす

る事業所です。

福崎の「米」にカドミウムの汚染は

学校給食米と土壤の検査結果は安全です



志水 正幸

一般質問

問 福崎の小中学生の体力は低下していないか。体力アップのために校庭の芝生化する学校が増えている。全国では、体力度が高い学校の生徒は学力テストの成績も良い。校庭の芝生化の効果を検討すればどうか。



住民票等をコンビニで発行する質問の事例写真

学校教育課長 小学生は男女とも低下しています。芝生化の調査をします。

問 情報化社会になり、他都市のコンビニで「住

民票の写し」と「印鑑登録証明書」が夜間でも日曜でも取れる。町民の為に本町も導入できないか。

問 住民生活課長 導入のためには、住民基本台帳カードが必要となります。そのカードの発行が低調であることから啓蒙に努めをしながら導入の経費、

神河町の学校給食米にカドミウムが検出された。旧生野鉱山の下流の土壤で汚染した。本町の給食米は安全か。

問 住民生活課長 毎年、山崎と南田原の玄米と土壤検査もしており、給食米の検査も異常ではなく、一昨年の野菜検査も安全でした。

学校教育課長 小学生は男女とも低下しています。芝生化の調査をします。

問 情報化社会になり、他都市のコンビニで「住

問 子宮頸がんの検診は20歳から5歳刻みで無料実施している。このワクチンは10歳から可能で予防効果が高いが高価である。全額補助できないか。

問 健康福祉課長 昨年から国内でワクチン接種が承認されました。近隣市町の動向を見ながら検討します。

効果など検討します。

問 子宮頸がんを予防するワクチン補助を要望

問 三木宍粟線は拡幅が必要だ。(1)東大貫第二工区は歩道がなく(第一工区は歩道有)山道を利用するなど住民は不便な生活を強いられている(2)西谷区から夢前町までは歩道がなく、自動車が自転車すれすれに通行してお

問 難波靖通
難波靖通

の活性化・交通安全・環境面からも必要である。
まちづくり課長 中島井ノ口線が完了すれば国道312号のバイパス的役割も大きくなることから県へ要望を続けます。

問 東中学校のテニス・バスケットコートの排水が悪く活動に支障がある。以前に改善を求めたが、学校教育課長 真砂土を入れていますが、拡本的な改善策が必要です。

問 隣の市でスポーツ終了後、女児が倒れ死亡された。AEDは施設されていて使用されなかつたと報道がある。施設時の使用はどうするのか。

問 教育方針を問う。
教育長 生命を大切にし、特色ある学校づくりを目指します。

問 教育方針を問う。
教育長 生命を大切にし、特色ある学校づくりを目指します。

問 学級崩壊を心配する声がある。現状と対応策はどうか。

問 教育長 最善策ではありませんが人命にかかることであり、ガラスを破り入って使用して下さい。

問 まちづくり課長 ①22年度は測量と設計を行う予定と県から聞いています。
技監 ②早期の事業化は困難ですが県への要望は継続します。

問 市計画道路西光寺高橋線は市川に橋を架ける計画だ。工業・企業団地からも要望があり、産業

三木宍粟線(東大貫・西谷区)の拡幅工事は

東大貫区は拡幅工事を続行・西谷区は県へ要望を継続



狭く危険な西谷区の県道

問 福崎の小中学生の体力は低下していないか。体力アップのために校庭の芝生化する学校が増えている。全国では、体力度が高い学校の生徒は学力テストの成績も良い。校庭の芝生化の効果を検討すればどうか。

問 市計画道路西光寺高橋線は市川に橋を架ける計画だ。工業・企業団地からも要望があり、産業

認知症予防事業のさらなる取り組みは

地元での予防事業の回数を増やしたい



牛尾 雅一

を持つて参加していただき
ける教室を開催します。

問 今後、確実に高齢者
が増加する現状において
認知症を含めた高齢者の

介護予防事業は今まで以
上に重要である。万が一
認知症になつても安心し
て生活できる町の体制を
構築することが必要だが、
人、中度の方は135名、
重度の方は52名です。

町長 予防事業は重要と

問 現在、福崎町の認知
症患者の人数は。

健康福祉課長 現在39
8人で軽度の方は21人
人、中度の方は135名、
重度の方は52名です。

問 大変多くの人数であ
り、現在①ふくろうの会
②いきいきデイサービス
③特定高齢者訪問④地域
ふくろうの会⑤男性料理
いろは教室⑥生き生き音
楽クラブ⑦頭はつらつ会
⑧粹々クラブ⑨認知症サ
ポートー養成講座⑩地域
介護予防活動補助金等の
事業をされている。参加
人数を増やす工夫は。

健康福祉課長 積極的に
勧奨するとともに、関心



ふくろうの会（保健センター）

考えていいます。町として
行つている予防事業を各
集落でも行えるようにな
ればと思っています。

問 低炭素社会に向けて

各家庭で出来ることでCO
2削減により地球温暖
化防止につながればと思
うので、町広報などでの
啓発を考えられないか。

住民生活課長 以前にも
行いましたが何らかの方
法で行いたいと思います。

全国学力テストは受けます

学力向上の必要性からテストは受けます



釜坂道弘

問 全国学力テストは2
007年度以降、小学6
年と中学3年の全員を対

象に3回実施したが、政
権交代後、全国32%の抽
出方式に転換した。福崎
町では抽出された学校は

の場合のテスト問題は無
償で提供するが、採点や
分析費用は学校を設置す
る自治体負担としている。
町の方針はどうか。

教育長 本年度は学校側
で採点してもらう予定に

しています。

問 昨年4月に政府が提
唱した「スクールニュー
デイール」構想によつて

福崎町においても、学校
耐震化工事が本年度予算

化され、ICT環境の整
備も進められている。そ
れぞれの目的と効果は。
学校教育課長 学校の耐
震化は、安全で安心な教
育環境が確保でき、安心
して教育活動が展開でき
ます。ICT化は、情報
社会に主体的に対応でき
るよう発達段階に応じた
情報教育が確保できるも
のと考へます。

あるのか。

教育長 小学校で1校あ
ります。中学校ではありません。

問 抽出対象から漏れた

学校は、自治体や学校の
判断で自主参加できるこ
とになっているが、福崎
町の方針は。

教育長 学力向上の取り
組みの必要性から全校受
けることにしています。

問 文科省は、希望参加



ICT化の進む小学校

巡回バスの見直しを求める

最善の方法を取り入れます



宮内 富夫

健康福祉課長 22年度に公共交通会議を立ち上げ、住民の要望に沿った最善の方策を検討します。

一般質問

現在の巡回バスは運行から10年以上が過ぎ、町は見直しを図るべく本年度予算を計上される。今地域が抱える問題は、老人は医療を受けたくても1人では行けない。地域の八百屋さんが無くなり、毎日の生活用品が買えない。現在の巡回バスを見ると毎日運行されない、停留所まで歩くのが辛い、目的地まで乗る時間が長いなど、問題を色々抱えている。

10人位の乗合タクシーに変え、家の軒下から目的地の軒下まで行けるデマンド方式を考える時期が来ているのではないか。



運行中の巡回バス

問 現在の巡回バスは運

行から10年以上が過ぎ、町は見直しを図るべく本年度予算を計上されてい

問 南田原の中島井ノ口線の開通を控えて西側沿道地域の市街化区域への編入の検討は。

都市機能の充実を

問 中島井ノ口線が全面開通すれば、井ノ口から国道を通り中道線を南行きの一方通行で、新しく出来る中島井ノ口線を北行きの一方通行にすれば双方2車線で交通渋滞は無くなり、安全面も効果があると考るが。

住民生活課長 現状では考いていません。今後の課題と考えます。

問 日本の美德の真髄とも言える「もつたいない」を世界に通じる環境標準語にしようとしているノーベル平和賞を受賞されたケニアの環境副大臣ワニガリ・マータイさんがいる。エコロジーに取り組む人や企業なら3R運動リユース・リユース・リサイクルを実践されていると思う。マータイさんは「もつたない」という言葉に、3Rの精神がこめられていることに深い感銘を受けたそうだ

企画財政課長 良い考えだと思いますので、研究します。

問 ある町民の方から「期日前投票所の立会人を

健康福祉課長 22年度に公共交通会議を立ち上げ、住民の要望に沿った最善の方策を検討します。

問 中島井ノ口線が全面開通すれば、井ノ口から国道を通り中道線を南行きの一方通行で、新しく出来る中島井ノ口線を北行きの一方通行にすれば双方2車線で交通渋滞は無くなり、安全面も効果があると考るが。

住民生活課長 現状では考いていません。今後の課題と考えます。

問 日本の美德の真髄とも言える「もつたない」を世界に通じる環境標準語にしようとしているノーベル平和賞を受賞されたケニアの環境副大臣ワニガリ・マータイさんがいる。エコロジーに取り組む人や企業なら3R運動リユース・リユース・リサイクルを実践されていると思う。マータイさんは「もつたない」という言葉に、3Rの精神がこめられていることに深い感銘を受けたそうだ

企画財政課長 良い考えだと思いますので、研究します。

問 ある町民の方から「期日前投票所の立会人を

区域への編入が実現可能かどうか、時間をかけて検討したいと考えています。

「もつたない運動」をしませんか

研究します



東森修一

でなく、資源の分配が平等になり、テロや戦争の抑止にもつながると力説している。「このような「もつたない運動」のアイ

デアが、私たちの町から全国に発信できればと思うが、町として考えてみないか。

総務課長 選挙権がある人。拘束時間は朝8時半から夜8時まで、報酬は1万800円と費用弁償2千円です。人材は公募の方向で検討します。

題の改善に役立つばかり



マータイサンがMOTTAINAI Tシャツを考案

播但道の早期無料化を

今後も要望していきます



石野光市

幹線道路沿いの美化などは青少年に郷土愛を育み、観光を推進する上でも計画的な取組みが大切だ。

町が住民の参加を求めボランティア活動等で事故防止や不慮の事故に備える保険加入はどうか。

問 播但道は昭和48年（1973年）に砥堀、福崎区間が開通した。料金徴収期間は当初23年間とされていて、その後7回にわたり引き延ばされ、平成44年までとされた。

役場交差点付近での朝夕、休日の昼間の深刻な渋滞を緩和するためにも播但道の無料化が早期に行われるべきでないか。

技監 国の財政支援が力不足で条件整備が必要です。副町長 今後も早期無料化を要望していきます。

景観形成の取組みを

問 観光の拠点整備と共に町内全体の景観形成や



長目の市川ぞいのようす



り、雇用創出の面からも計画的な整備をめざすべきではないか。当面①長目の市川ぞいの堤体が

歩道整備②長池の堤体が東中生徒、周辺住民のウォーキング等に活用されているが、ぬかるみの対策はどうか。

まちづくり課長 ①財政的にも大変困難であるのが現状です。

産業課長 ②池の管理者に要望していきます。

産業課長 中途退学者の就職が困難と聞く。支援策は。

産業課長 姫路職安でも学卒部門が対応します。

副町長 アドプト事業等では保険加入しています。

問 町内には市川、里山、ため池等、景観資源があ

軌道にのる補習授業の継続を

一年を通しての実施を検討します



福永繁一

社会教育課長 場所等の変更もあるかも知れませんが、講師・生徒には好

きいものは他町獣友会に協力をお願いしています。

産業課長 獣友会の皆さんと検討します。

肉の利用方法の検討は。

産業課長 獣友会の皆さんと検討します。

問 昨年のサマースクール講師・生徒共に良かつたという感想だった。ウインターランスケールも実施

されたが、その内容は、

社会教育課長 今回も学校支援ボランティアの力添えによる受験を控えた

中学3年生を対象としたスクールで、11月下旬

1月末日までの土曜日の午前中、受験に必要になつてくる英・数を中心にして実施しました。生徒側の要望により3月6日まで延長し、延べ176名の受講がありました。

問 前回の補習授業は、好評だったので引き続き



太陽の光を待ち望む樹木たち

社会教育課長 場所等の変更もあるかも知れませんが、講師・生徒には好みます。

太陽の光が森の中まで入らず、枯れる寸前の樹木がたくさんあるが。

産業課長 森林組合作業班の高齢化で間伐ができる、所有者の協力を望みます。

愛の弁当はどうなるの

続けます



吉 識 定 和

健康福祉課長 「社会を明るくする運動」への参加、福崎駅前での啓発活動、刑務所への慰問などです。

問 新年度はそれらの事業をどうするのか。

崎町婦人会が無くなるので、それに代わる女性組織の結成を工夫していくといい」との町長所信であるが、婦人会を母体としてきた日赤奉仕団は、これまでどのような活動をしてこられたか。

健康福祉課長 月一回の愛の弁当、消防操法大会時の炊き出し・三角巾包帯法訓練、一人暮らし老人慰安会、愛の餅つき、歳末福祉施設訪問、赤十字活動社員募集、中播磨地区研修などです。

婦人会母体の更生保護女性会は、どのような活動をされていたか。



愛の弁当調理風景

これでいいのか巡回バス!!

2年後の実証運行に向けて研究します



高 井 國 年

2年後は遅い。1

年以内に。いや、1日で

も早く、経済効果・効率

のよい、将来に負担を残

さないような、安全・安

心して乗れる交通機関の

運行を。

巡回バスは現行の運

行では現利用者の「交通

弱者のため」と言いながら、バス停の位置・配車

時刻、一般の方々からは、空気を運ぶバス・一部の

人のバス・選挙宣伝カー

等と理解が得られ難い状

態であり、ましてや年間

1200万円程支出して

いるが、経済効果・効率

などを考えデマンドバス、

予約制やタクシーチケットの支給範囲拡大、シル

バー人材センターへの委

託、小型化、少額有料等

を考えはどうか。

健康福祉課長 今年度より、地域公共交通会議を立ち上げて、2年後の実



運行中の巡回バス

に周知徹底するような事務連絡の方法を。

住民生活課長 努力します。

老人ホームの給食業務委託は、20年12月の5

400万円の補正予算債務負担行為の積算根拠の説明、予定価格4913

万5千円の算出根拠はどうなっているか。

公害防止協定は、締結前に工事を事前着工するところがあるが、もう少し役所として、企業側

理解しています。

景気・雇用対策の支援を

責任的役割に努めます



富田昭市

価をしていただき次年度に反映させます。

生活環境の改善を

問 景気は依然として不透明な状況であり昨年に引き続き個人所得の大幅な減少と、企業においても事業の改善の兆しがみられるものの依然厳しい状況である。今後の景気・雇用対策等を視野に入れた、町の取り組みは。



整備が必要な七種川

問 指定管理者による管理運営は、住民サービスの向上、経費の縮減に的確に反映されているか。

健康新規課長 指定管理者制度を導入している5つの施設は今後、自評

問 景気は依然として不透明な状況であり昨年に引き続き個人所得の大幅な減少と、企業においても事業の改善の兆しがみられるものの依然厳しい状況である。今後の景気・雇用対策等を視野に入れた、町の取り組みは。

問 近年、空き家が増え地域環境の悪化、不審火による火災等の懸念がある。実態調査を願う。

総務課長 関係各課で調整しながら調査・研究をしていきます。

問 水銀を含む蛍光灯の埋め立てゴミとしての廃棄は人体への悪影響のた

問 小中学校のトイレを和式から洋式に改善を。

教育長 できる範囲で考えていきます。

問

助成の実施時期は。

健康福祉課長 4月から助成を実施します。

問 七種川の整備・改修工事の計画は。

まちづくり課長 計画的な改修は困難であると県から聞いていますが、堆積土砂の除去は要望します。

問 生野鉱山の公害対策は市川水系にとって永久的な課題。坑道排水と大量に堆積しているズリには多種の鉱物が存在する。現況確認・公害防止協定・資料の保存は重要だ。

住民生活課長 現場確認をしました。廃水処理は適正に行われており協定している関係市町に報告もあります。資料は保存します。

問 上下水道・駅前整備などの基盤整備は運営は独立採算制とすべきでない。雨水排水事業は実効ある施策を早期に執行されたい③駅前周辺整備計画は町の玄関口と位置づけている行政が案を示す時と考える。ユニアーサル計画の進捗は。

問 下水道課長 ①上水道の耐震を含む整備計画は、一般会計繰入もして料金上昇を防ぐ実行を②下水道は汚水事業の完成に目途がつき総事業費は計画より安くなつた。

上下水道・駅前整備などの基盤整備は

災害防止関係は早期に着手したい



小林博

問 町の基盤整備で①上水道の耐震を含む整備計画は、一般会計繰入もして料金上昇を防ぐ実行を②下水道は汚水事業の完



耐震対策予定の井ノ口水管橋と辻川山第1配水池

問 生野鉱山の公害対策は市川水系にとって永久的な課題。坑道排水と大量に堆積しているズリには多種の鉱物が存在する。現況確認・公害防止協定・資料の保存は重要だ。

問 水道課長 ①辻川山配水池・井ノ口水管橋・山崎配水池・水源の高度処理等を先行したい。自己資金・企業債に加え一般会計にもお願いしたい。

問 下水道課長 ②事業費は297億→237億となる。

問 企画財政課長 原案を懇話会に提示するが大幅なことにはなりません。

問 行政改革計画はこれ以上人件費の削減や民間委託を増やすことは行政組織の存続にも影響する。慎重にすべきと考える。

問 まちづくり課長 ③住民の機運の高まりを推進す

災害に強いまちづくりの推進は

推進に向けて県に要望を続けます



北山 孝彦

促進してまいります。

問 平成21年度は、次世代育成支援後期行動計画

作成するとなつて、いたが、状況は。

学校教育課長 次世代育

成支援対策地域協議会を組織し、協議・検討して策定しました。

問 後期行動計画において重点施策があるが、どう

いう内容か。



砂防工事（田口地区）



議会インタビュー



社会福祉協議会ボランティア

「手話サークル福崎みんなの手」

(代表 垣 京子さん)

活動内容は

町主催講演会での手話通訳、社会福祉協議会行事のボランティア、小中学校の総合学習での手話教室、くすの木学級神崎教室のボランティアなどです。今年は福崎がくすの木学級の担当町なので会員一同頑張るつもりです。

メンバーや活動日は

現在の会員は18名です。

定期的な活動は毎週、月曜の午前中と土曜日の夜にサルビア会館でしています。月曜日の午前の部

はいつも笑いの絶えない熟女チーム、土曜の夜の部は若くて美人ぞろいの会員が中心での手話勉強会です。

会員の他にも手話の必要な当事者の参加もあり、お互いの情報交換、交流などもしています。また、必要があれば行政の窓口へ同行して手話通訳もし

会としての悩みなどは

手話通訳できるようになるにはかなりの勉強と時間が必要で、仕事の都合などで続けられない人もあり、メンバーが増えません。町内にも手話の充実・連携と施設整備①地域子育て支援機能の充実・連携と施設整備②地域の子どもを育てる支援活動と地域に開かれた学校づくりの推進③子どもが安心して遊ぶ空間の確保④幼保一体化の推進⑤療育支援体制の整備充実です。

町政への要望などは

学校の部活に手話サークルができると思います。学生は覚えも早いのでボランティアとして長く活動できると思いますので…

また、引きこもりを無くするためにも同じ障害を持つ人たちが集まる居場所が欲しいですね…

一般質問

問 災害の被害を軽減するため、中播都市計画防災街区計画整備方針があるが、その推進は。

答 砂防事業の推進を継続して進める必要があり、県に対して要望していくことが重要と思うがどうか。

まちづくり課長 将来にわたら安全・安心の実現に向けて新たな事業化を図るよう県に要望を続けるとともに町も協働して

ふくさきフォトニュース

お知らせ

写真と「わたしもひとこと」の原稿を募集しています。

写真は町内の最近の風物(景色、行事等)を写したもの。「わたしもひとこと」は町政議会に対する意見や願いを(短文で可)。写真、原稿等はEメール、郵送で下記までお送りください。
なお、提出された写真、原稿等は返却しませんのでご容赦ください。
次回の締切日は6月30日(水)です。

天にありては星
地にありては花
人にありては愛
この世に美しきもの最たらずや
天に星 地に花 人に愛

井上和義(和泉書)

議長室に寄贈

人事移動のお知らせ

4月1日付けで議会事務局の職員に異動があり、前住民生活課・清水悦子主査が執務されることになりました。



わたくしゆうじゅ

地域の方の応援でイベント開催できました

福崎地区 滝脇久美子

5年前に、神戸から福崎に移り住み、母と二人でギャラリー喫茶店を

始めました。豊かな自然に囲まれての福崎での暮らしは、私にとつては憧れの生活。福崎の温かい人々に支えられ、お店を通して、この5年間

に多くの素晴らしい人たちに出逢うことができました。

そんな素敵なおたちを、ぜひもっと多くの方に紹介し、交流の輪を広げて欲しいという気持ちで、去年の春、お店の前にある市川河川敷公園で「りんごの木・手づくり市」を行い、今年の4月11日には2回目を開催しました。食べ物、雑貨、アロママッサージなど30近いお店が立ち並び、オブジェの展示や音楽・踊りのステージなど、去年より一層充実したイベントとなりました。

当日はあいにくの雨にもかかわらず、多くの方が足を運んでくださいました。途中、強風でテントが飛びそうになることもありましたが「市川流域アメニティー研究会」のみなさんが後ろでテントを支えたりして、言葉通り、縁の下の力持ちとなつて応援してくださいましたおかげで、無事にイベントを行うことができました。駐車場も近隣の方のご厚意でお借りすることができます。地域の方の助けなしではこのようなイベントは出来なかつたと思い、感謝の気持ちでいっぱいです。自然を感じることのできる市川河川敷公園、楽しいことを多くの人と分かち合えるオープンな場所として、いろいろな形で活用されていけばいいなあと思います。

編集後記

三寒四温を繰り返しながらも、はや風薫る季節となりました。

今回号より、少し編集内容を改めました。一般質問を主な質問項目ひとつに絞ってそれに対する答弁要旨も合わせての見出しとし、一目で主となる質問と答弁を示して、本文を読んでいただこうとの趣旨です。また、委員会報告も所管委員会での重要な項目にしぶって載せております。議会インタビューは新しい企画です。

表紙題字は鎌谷ため子さん(八千種)に揮毫していただきました。

◆議会広報委員会	
委員長	廣岡史郎
副委員長	牛尾雅一
委員	石野光市
委員	志水正幸
東森修一	難波靖通

ふくさき議会だより第114号
平成22年5月6日 発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報編集委員会
印刷／中井綜合印刷株式会社

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL:(0790) 22-0560 FAX:(0790) 22-2342
ホームページ : gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/

この広報誌は再生紙を使っています。